



The Mabashi Neighborhood Patrol Press 2004

馬橋瓦版

発行 : ご近所付き合い広目隊事務局
杉並区阿佐谷南2-9-1
発行日 : 平成十六年九月一日
(年二回発行)
URL : <http://www.mabashi.net>
E-mail : info@mabashi.net

みんなを守るう みんなの馬橋



防犯バザー
防犯教室
防犯写真展
2004.7.19

ご近所付き合い広目隊



決定！「広目隊」のイメージソング

七月十九日に実施された「防犯バザー」のアトラクションで演じられた「みんながわ じゅんさん」の曲が私達の願いと軌を一にするとして、「広目隊」のイメージソングに採用されました。フォークソング調のわかりやすく親しみやすい曲です。みながわさんには「空き巣」をテーマにした曲もお願いしています。お楽しみに！

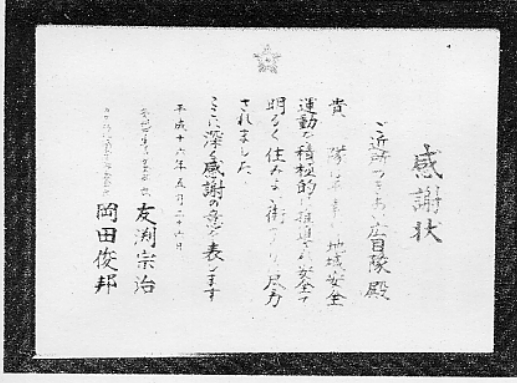
『防犯ご飯六時半』

詩・曲 源川 準

- 防犯・ご飯・六時半 六時半 六時半
- 車だ バイクだ スクーター
- キラツケテカエロウ
- お腹が空いたよ 六時半 六時半 六時半
- 何を食べようか お買い物
- キラツケテカエロウ
- 道を歩く時バックはぶらぶら持たないで
- 自転車カゴには網付けて
- ライトを付けましょう
- 防犯・ご飯・六時半 六時半 六時半
- 車だ バイクだ スクーター
- キラツケテカエロウ (間奏)
- 防犯・ご飯・六時半 六時半 六時半
- 声掛け 鍵掛け 暗い道
- キラツケテカエロウ
- 明日は我が身 車の中には大事なモノ置かない
- 変なひとだと思ったら 助けを呼ぶんだよ
- 防犯・ご飯・六時半 六時半 六時半
- お酒を飲んだら気が緩む
- キラツケテカエロウ
- 防犯・ご飯・六時半 六時半 六時半
- 車だ バイクだ スクーター
- キラツケテカエロウ
- キラツケテカエロウ
- キラツケテカエロウ

ご近所付き合い広目隊日誌

- 3月7日 第10回集会 瓦版折り 配布
- 11 杉六小安全会議出席
NHK放映
- 15 防犯の集い計画会議出席
- 17 土木維持課に16年度よりの違反広告物の件で説明
- 18 大和書房のNHKのご近所の底力出版にて取材
- 23 朝日新聞取材
- 26 朝日新聞掲載
- 29 藤沢市より参考資料送付依頼
- 4月3日 第11回集会(お花見) 60名参加
- 7 読売新聞家庭欄取材
- 17 防犯のつどい壁新聞作成
- 25 広げよう防犯の輪くすぎなみのつどい> 50名参加
- 5月9日 馬橋二丁目北自治会総会にて広目隊講演
- 16 第12回集会・会計報告
- 19 区維持課より屋外広告物排除ボランティア説明を聞く
- 21 維持課に屋外広告物排除ボランティア105名の登録
- 26 警視庁より感謝状。表彰される。
- 6月16日 東京都神社庁豊島区支部神社総代会にて隊長講演
- 6月26日 事務局会
- 29 早稲田大学助教授伊藤氏広目隊取材
- 7月1日 東京都“明るい社会を作る運動”に隊長がパネラー出演
- 4 第13回集会
- 11 東京都安全安心まちづくりアカデミー報告会出席3名
- 16 バザー直付け
- 16 杉並区防犯連絡会準備会出席
- 17 東京都安全安心まちづくりアカデミー受講生広目隊見学
- 18 防犯写真展準備
- 19 防犯バザー・防犯教室・写真展実施 300名参加
- 21 読売新聞取材
- 24 読売新聞掲載
- 26 防犯連絡会出席2名・広目隊活動紹介
- 31 防犯リーダー講習(杉並警察署)3名
- 事務局会
- 瓦版編集会議
- 8月19日 伊勢崎市より視察 14名
- 22 第14回集会



5月26日



4月3日



4月3日



8月19日



4月25日

【杉並区地域課より】

防犯担当 今村 博文

近年、犯罪が増加する中で、区民の皆様が安全に安心して暮らすまちのため、防犯の諸活動にご活躍していただいておりますことに、改めて御礼を申し上げます。

さて、杉並区では「安全・安心のまちづくり」を区の重要課題として取り組んでおり、その一環として区と警察署などが主催となり、さる四月二十五日に「広げようくすぎなみの集い」を開催いたしました。当日は、「ご近所付き合い広目隊」の皆様にもお忙しい中、多数の参加をいただきました。本当にありがとうございました。

さらに、山田区長並びに竹花副知事など多くの皆様に激励のお言葉を頂戴した後、「杉並区防犯団体連絡会」の結成宣言が行われました。この結成宣言は、防犯活動団体が安全・安心のまちづくりに関する様々な情報を共有し、意見を交わし、お互いの活動に役立てるために採択されたもので、七月二十六日の午後六時から第一回の杉並区防犯団体連絡会を開催いたしました。今後この連絡会を運営するため十五名の幹事を置くこととし、「ご近所付き合い広目隊」の市村さんにもその一員としてご参画いただくことになりました。

杉並区では、今年度、基本計画・実施計画の改定を行いました。その中で、新たに犯罪の未然防止や危機対応などを課題として取り上げ、時代の要請にかなった区政としていくことが必要となっております。

今後とも「ご近所付き合い広目隊」の皆様のご知恵や創意を活かしながら自由で機動的な運営を行えるよう努めてまいりたいと思っております。

「パトロール・ボランティア」募集

20代のお兄さん、お姉さん

働き盛りのお父さん、お母さん

サッカー、柔道や空手の部活に忙しい高校生諸君

毎日、散歩を欠かさないおじいちゃん、おばちゃん世代の方々
色々な年代の人達に混じって、地域の役に立ちませんか？

頼もしい応援をお待ちしています。

「ご近所付き合い広目隊」事務局

電話 3311-9143

FAX 3314-4090

Email: atsuko-i@syd.odn.ne.jp

防犯

情報



杉並警察 生活安全課 杉並警察 生活安全課 杉並警察 生活安全課

いつも馬橋地区の安全・安心まちづくりのための様々な活動に苦勞様です。

皆さんの挨拶運動や環境整備それに防犯活動が実を結び、馬橋の地域力（地域の目・声・耳）が確実に広がりを見せ定着しつつあるようです。

この地域力が防犯の一つのキーポイントであることは間違いありませんし、こうした活動を今後も継続し、更に伸ばさせていくことが重要でありますので、今後もよろしくお願いいたします。

さて、本年七月末現在の犯罪情勢であります。管内全域及び馬橋地区ともに全刑法犯の発生件数は、減少傾向を維持しています。・杉並署管内一七九六件（四四三件減）・馬橋地区三三七件（四五件減）しかしながら、「空き巣」、「詐欺」が増加に転じており、注意を要するところです。

「空き巣」は、ドライバーを使った侵入手段によるアパート・マンションの一階部分が多く狙われており、月曜日から金曜日までの平日の被害が多いようです。馬橋地区の中では梅里二丁目が増加しています。

「詐欺」は、「おれおれ詐欺」がその手口を巧妙化しているほか、メールやはがき等を送りつける「架空請求事案」の被害が多発しています。

また、特定の犯罪の犯罪を分析しますと、「空き巣」、「車上狙い」、「自転車盗」の被害（被害全体の四六％）のうち、「無締まり」、「無施錠」による被害が、全体の四割以上（手集計）であることが分かりました。

こうしたことから、皆さん自身が防犯対策を講じることがもちろん、広報活動を通じて多くの人が気をつけていただくことで被害を未然に防止し、犯罪の発生に歯止めをかけることができることとなります。これら情報発信活動もこれからの犯罪防止に有効だと考えておりますので、是非ご協力をお願いします。

すでに皆さんは、防犯団体のパイオニア的存在であり、今後ますます全国をリードしていただかなければなりません。「犯罪を起こしにくいまち」「犯罪者が嫌うまち」を目指して、お互いに連携を強化するなど頑張ってくださいよう！

皆さんのパワーに負けないように、杉並警察署も全力投球で臨みます。



【杉並警察より】

杉並警察署生活安全課 本間 榮一

昨年四月五日馬橋稲荷神社の参集殿には「ご近所付き合い広目隊」の隊員、各町会の役員等が多数集まり、私は制限時間なく当署管内の犯罪情勢を汗を拭き拭き説明したのが「ご近所付き合い広目隊」との出会いであった。

そして、昨年四月十八日、当署から高松署長、防犯係、地域係員が西原公園へ行き「ご近所付き合い広目隊」との合同パトロールに参加し、隊員の方々と地域の空巢に狙われやすい集合住宅や一軒屋等の説明をしながらパトロールしたことが昨日のような出来事に思われる。

その後、合同パトロール、月の集会、防犯餅つき大会、一周年記念、防犯バザー等に参加して隊員の皆さんと一緒に行動し、本来の地域のための警察という気持ちを持ったことが、人生最高の喜びと感じている。暑い夏の時期に、伊藤さん、倉林さん、福岡さんらが額に汗を流しながら、地元の細い路地を隈なく歩き、私など一度も歩いたことのない迷路をよく知っているなあとつくづく感心したものである。

雨の日、防犯広報車で街頭活動している時、市村さんのパトロール隊に出会った。「えっ、こんな雨の日なのにパトロールをやっているの」と驚き、車を止めてパトロールに飛び入りで参加した。

私は、このような「ご近所付き合い広目隊」の地域のために一所懸命でなら欲のないひたすらな姿が大好きである。

これからも、笑顔を絶やさず住民との触れ合いを大切に活動することを心からお願いたします。パトロール隊頑張れ！

馬橋みーつけた

顔より大きい晩白柚 ばんぱいゆ

塩野 さだ子

新緑の季節ークリスタルな芳香が大気を染めています。誰もが振りかえる白い花の匂い。それは晩白柚(ばんぱいゆ)の花たち。

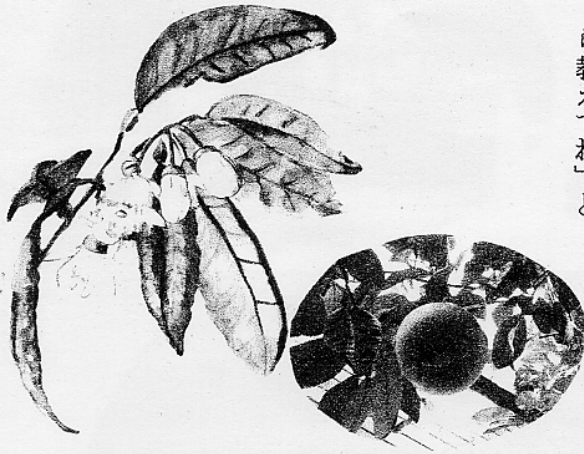
祭り囃子が聞こえる秋ー花たちは人の顔より大きい黄金色の果実を実らせませす。

高円寺南三丁目(三地区)の篠原宏さん宅で見つけた晩白柚は、まだ深い緑色ですが、見上げるとつい歓声を上げてしまいます。

晩白柚は大正八年、熱帯植物の研究をしていた一人の研究者により、サイゴン植物園から台湾へ、そして昭和十年、鹿児島県果樹試験場を経て熊本試験場に導入されました。

果樹園のオーナー古田直一が昭和二十七年、苗木十本から取り組み二〜三個の実がついたのは四年目のことでした。

晩白柚はザボンの一種で、直径二十から二十五cmにもなり柑橘類の中では最大級。熊本県八代市の特産品。晩白柚の名前は、味や香りが台湾在来の麻豆白柚(まとうぱいゆ)に似ているので、遅いところから晩白柚と名づけられたと言われています。



篠原さんは「平成二年、熊本県八代市出身で浦安市在住の友人より1m程の苗木を贈られました。結実してもピンポン玉ぐらいの大きさで落ちてしまいます。やっと昨年受粉を手伝い、三個が実り感動しました。

一個は祭礼の時、神酒所に奉納しましたよ。食べてみましたら酔っぱかったですね。」と話しています。同年友人宅でも周囲六〇cmの実を三個つけて話題となり、読売新聞紙面を賑わしたそう。

晩白柚は果実の大きさもさることながら、花の香りに魅了されます。若き日に出会った香水に酷似しているせいでしょうか。

誰もが振りかえる花の匂い。そして人は、こう言います。「来年咲いたら教えてね」と。

馬橋稻荷神社

本祭り

馬橋稻荷神社は、今年四年に一度の本社大神輿が出る年。

この神輿は大正十年に開かれた上野平和博覧会に出展された神輿です。かつぎ手延べ七〇〇人、旧馬橋地区最大のお祭りです。

当時の神輿名工秋山三五郎氏の作。大変見事な細工ものです。

また、大正十二年八月二十九日に、この馬橋に運ばれ関東大震災の難を逃れたことから「難除けの神輿」とも呼ばれています。

神輿は神様を乗せて家の側までやってきます。お賽銭をあげて手を合わせ、一家の幸せを願いましょう。担ぎ手への声援もね!



例大祭 九月十一日 午前十時

神幸祭 九月十二日(雨天中止)

宮出し 午前八時三〇分

宮入り 午後六時三〇分頃

馬橋稻荷神社(阿佐谷南二四一四)

☎〇三三三三一一八五八八

馬橋稻荷神社 神幸祭願路図

